

会 議 記 録

作成部局課名 塩田地域自治センター

開催日	平成 20 年 1 月 25 日(金)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 30 分
会議名	塩田地域協議会(平成 19 年度第 9 回)		
出席者	委員 18 名(欠席者 2 名)		
<p>会議次第</p> <p>1 開会 (塩田地域自治センター長)</p> <p>2 会長あいさつ (大口会長)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>概 略 一昨年にスタートした地域協議会も、目に見えるようになって来た。地域発市全体をよくする組織として、任期満了までよろしく願いたい。都市計画マスタープラン策定のため、忌憚のない意見を願いたい。</p> </div> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 日帰り温泉施設等の経営見直し(料金改定)について(担当課：行政改革推進室)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>説明要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市行政改革推進委員会からの提言内容について、行政改革推進室から説明 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>主な質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ささらの湯やふれあい真田館は、地元への配慮を行っている。 ・ 新相染閣については、地元で説明会を開いているので特でない。 ・ 全体の赤字は、100 円値上げしても解決できないと思うがどんな努力をするのか。100 円値上げして赤字が半分になる考え方でいいのか、経営努力がわからない。(400 円 500 円でいいのか) ・ 加熱のため灯油を使うが、燃料高騰を考えているのか。 ・ きちんとした再建計画が必要ではないか。 ・ これから再建計画を考えると、早々100 円値上げはない。計画が先である。 ・ 施設の利用者として、400 円はよいが利用人数はそんなに変わらないと思う。 ・ 料金の値上げは、サービスの向上や人員増の見通しの中で考えるべきである。 ・ 新相染閣は、別所線を活用することで期待している。 ・ 計画には、減価償却費を含めているのか。料金を 400 円にして、どのくらいすると収支のバランスが取れる計画なのか。 ・ 税金負担にも限度がある。 ・ 週 2 回施設を利用している者として、料金の安い施設へ行くようになる。 ・ 施設は、皆に来てもらうようなサービスでないといけない。 ・ 答申書にあるようにしてもらえばいいと思う。 ・ 地域では、市の考え方を理解し、要望することは要望するとしている。 ・ 多いに理解してもらうことが重要で、今後さらに検討したい。 </div>			

主な回答

- ・ 地元への配慮は考えていない。ささらの湯の朝風呂は、200円 300円とし他の施設には考えていない。武石の温泉施設は、当初からサービス券をなくす方法でいる。(実施については、地域予算対応となる)
- ・ 施設の赤字は、全体の概算で約2億円。(ささらの湯は約900万円)物品の共同購入や人件費で調整し、そのほかについては経営努力をする。
- ・ 近隣の施設に合わせる考え方だが、十福の湯は600円でそこまでして理解が得られるかわからない。
- ・ 加熱を必要とする施設は、ふれあい真田館のみで全体的には適用にならない。ささらの湯の人件費約900万円、全体で約2,300万円を削減したい。経営方針は、現在検討中である。
- ・ 施設の赤字補填として、税金の投入ゼロとは考えていない。アクアプラザは、年約1億2,000万円投入しており、ゼロにはできない。
- ・ 公社等の経営は、経営計画が不十分で民間の経営感覚が必要との答申である。
- ・ 税金投入を少なくして、受益者負担を考えていきたい。
- ・ 施設にあっては、サービスを向上しリピーター増を目指し、ポイント制度(10回利用で1回のサービス券を出す)なども考えたい。
- ・ 収支計画には、今まで減価償却分を加えていなかったが、ここ数年は加えている。今後は、減価償却を考慮し収支の安定を図っていく。
- ・ 各施設への一般財源の投入が、今より少なくなればよい。値上げ率や額が明確とはなっていない。
- ・ 節減できた経費は、子育て支援に回したい。
- ・ 利用者が、別所温泉の共同浴場へ流れるかもしれないが、新たなサービスで客寄せをしたい。

(2) 塩田中学校改築事業の概要について(担当課:教育総務課)

説明要旨

- ・ 塩田中学校改築事業の概要や進捗状況について、教育総務課から説明

主な質疑

- ・ 建設資材の高騰による計画の縮小はないか。
- ・ 本事業では、校庭の整備も計画されているので、協議会としても協力していきたい。
- ・ 火災には十分気をつけて防災対策をお願いしたい。

主な回答

- ・ 塩田中学校改築事業は、順調に推移している。建設資材の高騰が続いているが、計画通りと考えている。
- ・ 校庭は、本計画の中で整備を考えている。現在は、地下 40cm の位置に暗渠があり、その上に粘土層があるため排水が不十分である。詳細調査により、改良が可能で計画を進めることとしている。
- ・ 施設は、鉄筋コンクリート造で、広域避難所や防災拠点施設として整備し、マンホールトイレ、防災倉庫や荷捌き所機能など有するほか、複数の会議室などを準備する予定である。

(3) 上田市都市計画マスタープラン策定・地域別構想について（担当課：都市計画課）

説明要旨

- ・ 都市計画マスタープラン地域別構想 将来像と基本目標のたたき案について、都市計画課からの説明

主な質疑

- ・ 将来像は、一言で表現できるようなものがよい。
- ・ 将来像に、塩田平を入れてもらいたい。
- ・ 基本目標中にある、「誰もが安全で安心して移動できる環境を整える道づくりを進めます。」とはどういうものか。
- ・ 将来像がわかりにくい。
- ・ エコタウン・・・田園都市という表現が、入らないほうがよいのではないか。
- ・ 将来像と基本目標のたたき案でよい。

主な回答

- ・ 「誰もが安全で安心して移動できる環境を整える道づくりを進めます。」とは、道路や交通の面から考えたが、前回のように環境を整備するとしたほうがよいかもしれない。
- ・ エコタウン・・・は、自然と人との調和や交流をイメージしている。
- ・ たたき案は、安心して暮らせる交流環境の整備を進めるとしている。

(4) その他

ア 資源循環型施設学習会について（担当：塩田公民館）

	<p>説明要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源循環型施設に関する学習会の開催についての詳細説明 ・ 学習会は、広く市民にPRを行いたいので、チラシの発行や配布など協力してほしい。
	<p>主な質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館の学習計画に感謝する。報道機関へも広報をお願いしたい。 ・ 計画は、資源循環型施設の建設に賛成、反対に組まない内容でよかった。 ・ 広報の内容では、「候補地を白紙に戻せ」と捉えられはしないか。 ・ 基本的には、みんなでごみ問題を考える立場での学習に限ったほうがよい。
	<p>主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習会の内容は、上田のごみの現状についてとします。
<p>4 その他 特になし</p>	
<p>5 閉会</p>	